

2015年3月期 第2四半期(上期) 決算説明



2014年11月4日
株式会社昭文社
証券コード:9475

資料の内容

1. 2015年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要 … 3
2. 2015年3月期 通期 業績の見通し … 14
3. 参考資料 … 19

【本資料の記載数値・内容について】

- 百万円未満は切り捨てております。
- %表示は小数第1位未満を四捨五入しております。
- 第2四半期累計期間を上期と表記しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】

株式会社昭文社 取締役 経営管理本部長 大野真哉
電話 03(3556)8171

1. 2015年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要
2. 2015年3月期 通期 業績の見通し
3. 参考資料

2015年3月期 上期 連結決算概要

売上高は前年同期並みを維持。各段階利益はすべて黒字回復

	(百万円)				(百万円)	
	2014年3月期 上期実績	2015年3月期 上期実績	増減額	増減率	2015年3月期 (期首予想)	増減額 (予想比)
売上高	6,217	6,272	54	0.9%	6,470	△197
営業利益(営業損失) (売上高比、以下同)	△116 △1.9%	3 0.1%	120	-	△220 △3.4%	223
経常利益(経常損失)	△95 △1.5%	30 0.5%	125	-	△210 △3.2%	240
四半期純利益 (四半期純損失)	△161 △2.6%	9 0.2%	170	-	△190 △2.9%	199
1株当たり四半期純利益(円) (1株当たり四半期純損失)	△9.70	0.57	10.26	-	△11.43	-

※上記予想は2014年5月15日発表

2015年3月期 上期 分類別売上高(前年同期比)

電子売上は『マップルナビ』が引き続き好調。ガイドブックは新創刊の『tabitte(タビッテ)』が増収に貢献。広告収入では、『ことりっぷ』ブランド関連で売上を獲得

(百万円)

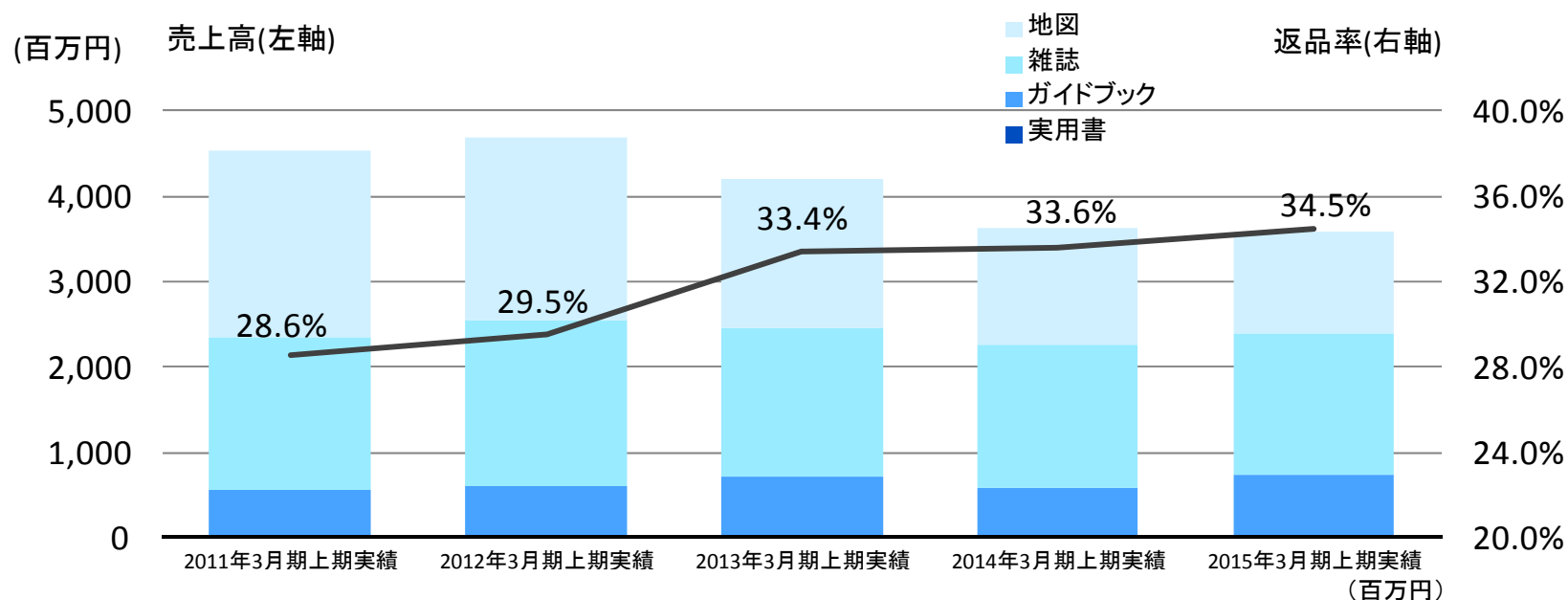
	2014年3月期上期		2015年3月期上期		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	2,039	32.8%	2,167	34.6%	128	6.3%
手数料収入	21	0.3%	13	0.2%	△7	△35.3%
市販出版物合計	3,638	58.5%	3,576	57.0%	△61	△1.7%
地図	1,382	22.2%	1,189	19.0%	△193	△14.0%
雑誌	1,661	26.7%	1,646	26.2%	△15	△0.9%
ガイドブック	586	9.4%	727	11.6%	141	24.1%
実用書	8	0.1%	13	0.2%	5	63.7%
特別注文品	221	3.6%	181	2.9%	△39	△17.9%
広告収入	298	4.8%	333	5.3%	34	11.7%
合計	6,217	100.0%	6,272	100.0%	54	0.9%

2015年3月期 上期 ハイライト

- ・ 上期の売上は前年と同程度を維持したものの、期首予想は未達成
- ・ 電子売上では軽自動車へのマップルナビの提供が堅調に推移。
一方、消費税率引き上げ後の影響などで、出版物の売上は微減
- ・ 利益面は、各種費用の執行時期の繰り延べがあり黒字回復
- ・ 上期の売上未達を考慮し、期首予想の修正を10月30日に発表。
利益面は期首予想レベルを確保する見込み
- ・ 今後の成長事業であるインバウンド事業発展のための業務提携
および資金調達を実施

2015年3月期 上期 市販出版物売上高・返品率の推移

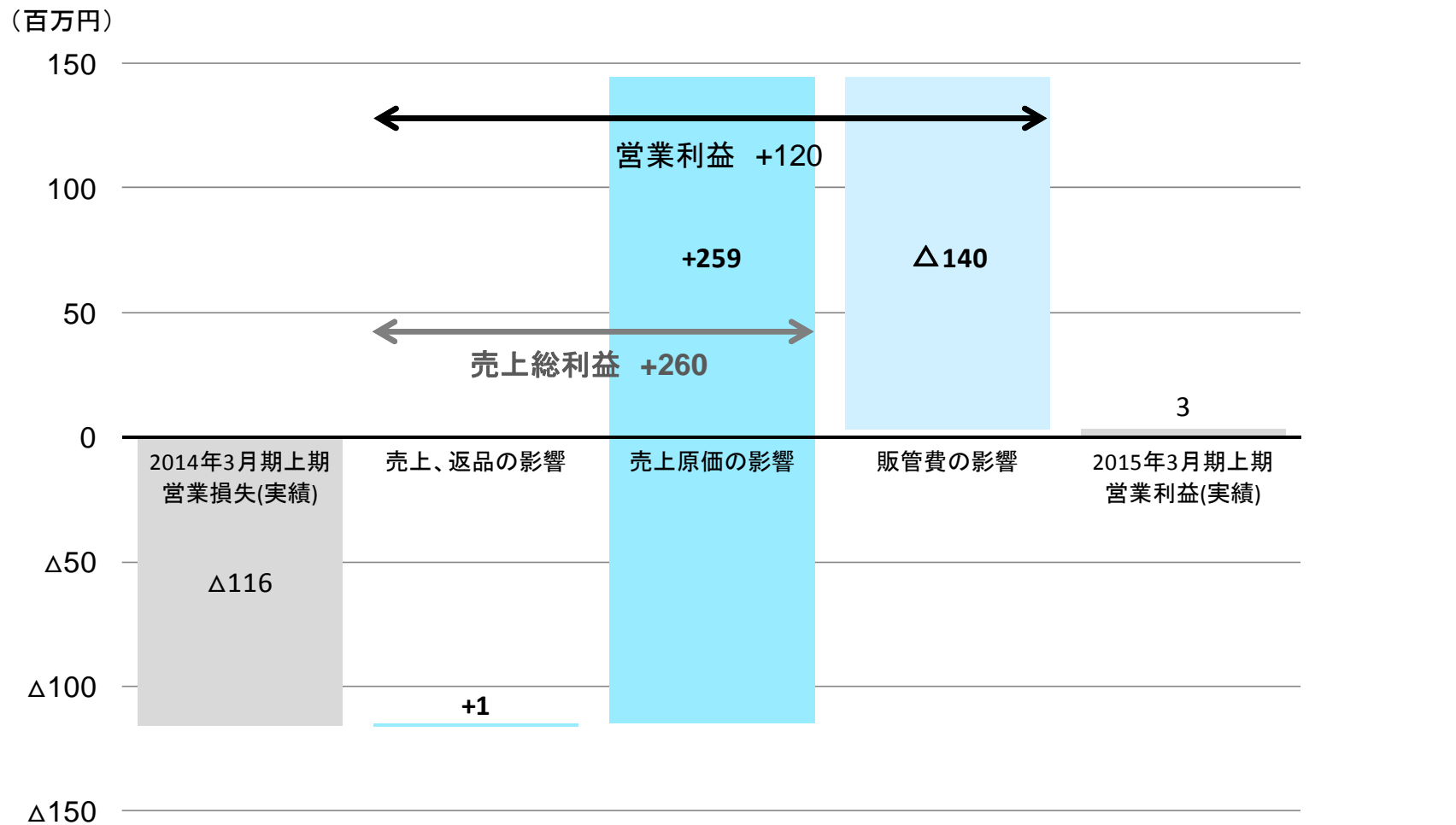
前期比売上減少の要因は、消費税率引き上げ後の反動減や、観光シーズンの天候不順で店頭実売が減少したことなどによるもの。返品率は想定を上回る返品が期首にあり、悪化



	2011年3月期上期実績	2012年3月期上期実績	2013年3月期上期実績	2014年3月期上期実績	2015年3月期上期実績
市販出版物売上高合計	4,534	4,696	4,193	3,638	3,576
地図	2,182	2,156	1,735	1,382	1,189
雑誌	1,795	1,936	1,739	1,661	1,646
ガイドブック	533	591	715	586	727
実用書	24	12	3	8	13
返品率	28.6%	29.5%	33.4%	33.6%	34.5%

2015年3月期 上期 営業損益増減分析(前年同期比)

前年同期比 +120百万円。旅行書商品の創刊による原価増はあったものの、
『マップルナビ』関連の売上増加が営業利益改善に大きく寄与



2015年3月期 上期 販管費・設備投資額・償却費の状況

販管費は、新刊出版物のプロモーション関連費用の発生や子会社における研究開発費の増加などに伴い、前年同期比で1億40百万円増加

(百万円)

	2014年3月期 上期実績	2015年3月期 上期実績	増減額	増減率
売上高	6,217	6,272	54	0.9%
販管費合計	1,885	2,026	140	7.5%
販売促進費	53	67	14	27.1%
広告宣伝費	105	142	36	34.9%
従業員給与・賞与	638	654	16	2.6%
賞与引当金繰入額	149	180	30	20.6%
減価償却費	62	56	△5	△9.5%
研究開発費	56	81	24	43.8%
その他	818	842	23	2.9%
設備投資額合計	208	282	74	35.5%
有形固定資産	23	36	13	59.1%
無形固定資産	185	245	60	32.5%
償却費合計	639	603	△35	△5.6%
有形固定資産	105	97	△7	△7.5%
無形固定資産	533	506	△27	△5.2%

2015年3月期 上期 連結貸借対照表

新株予約権付社債の発行による10億円の資金調達¹によって、流動資産および固定負債が増加

(百万円)

	2014年3月期 3月末		2015年3月期 9月末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	33,992	100.0%	34,637	100.0%	644	
流動資産	16,701	49.1%	17,824	51.5%	1,122	新株予約権付社債の発行による資金調達
（うち、たな卸資産）	1,820	5.4%	1,607	4.6%	△212	
固定資産	17,290	50.9%	16,812	48.5%	△478	主にデータベースの減少
（うち、データベース）	3,905	11.5%	3,622	10.5%	△283	新規投資の抑制および償却の進行
負債合計	4,987	14.7%	5,760	16.6%	772	
流動負債	3,615	72.5%	3,273	56.8%	△342	支払手形及び買掛金の減少
固定負債	1,372	27.5%	2,486	43.2%	1,114	新株予約権付社債の発行
純資産合計	29,004	85.3%	28,876	83.4%	△127	（自己資本比率 1.9Pt減）
株主資本	28,401	97.9%	28,139	97.4%	△261	
その他の包括利益 累計額	603	2.1%	737	2.6%	134	その他有価証券評価差額金の増加
負債・純資産合計	33,992	100.0%	34,637	100.0%	644	

2015年3月期 上期 連結キャッシュ・フロー計算書

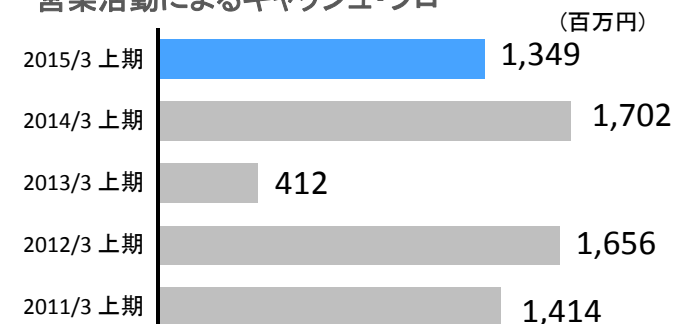
現金及び現金同等物の残高は、前期末(104億46百万円)と比較して、23億19百万円増加

(百万円)

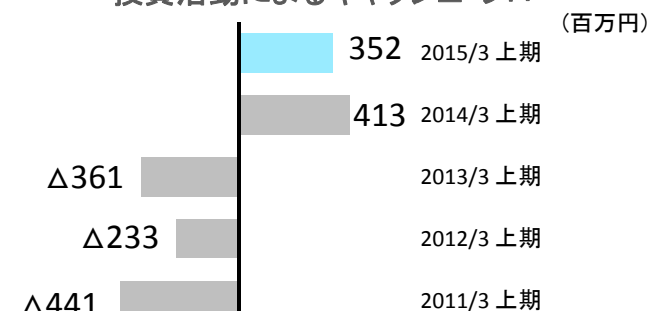
	2014年3月期 上期実績	2015年3月期 上期実績	増減額	増減主要因
営業活動による キャッシュ・フロー	1,702	1,349	△353	税金等調整前四半期純利益の計上(前年同期は純損失)+95 仕入債務の減少額の減少 +291 売上債権の減少額の減少 △523 たな卸資産の減少額の減少 △236
投資活動による キャッシュ・フロー	413	352	△60	定期預金の払戻による収入 +600 投資有価証券の売却による収入 △564
財務活動による キャッシュ・フロー	△473	617	1,091	社債発行による収入 +991
現金及び 現金同等物の 増減額(△は減少)	1,642	2,319	677	
現金及び 現金同等物の 四半期末残高	10,121	12,766	2,644	

過去5年間推移

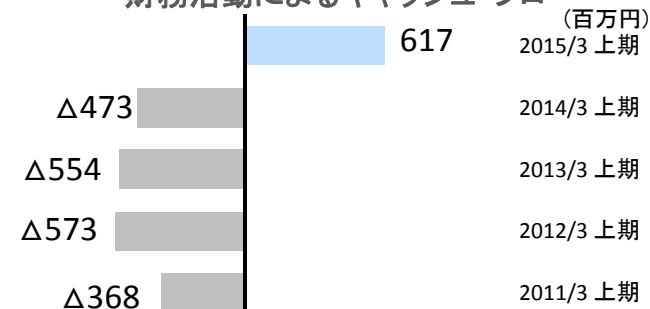
営業活動によるキャッシュ・フロー



投資活動によるキャッシュ・フロー



財務活動によるキャッシュ・フロー



インバウンド事業の発展を目的とした業務提携の実施

・業務提携の実施

株式会社ウィズ・パートナーズとの業務提携を8月15日付のリリース資料で発表

・業務提携の目的

- ・当社グループの重要な成長事業の一つである、海外から日本を訪れる観光客への情報提供を行うインバウンド事業の推進
- ・上記業務提携先およびその香港子会社のWhiz Partners Asia Ltd.(以下、ウィズ・グループ)との関係強化によって、ウィズ・グループが有するアジア主要地域への人的・ビジネス上のネットワークを活用することによるインバウンド事業の発展・拡大

・業務提携先の概要

社名	株式会社ウィズ・パートナーズ
設立	2003年5月
資本金	1億円
売上高	20億8百万円(2014年3月期、以下同)
当期純利益	9億73百万円
総資産	35億43百万円
事業内容	1.国内外のライフサイエンス(バイオテクノロジー)分野・IT(情報通信)分野などを中心とした企業に対する投資・育成 2.投資事業組合の設立及び投資事業組合財産の管理・運用 3.経営全般に関するコンサルティング 4.第二種金融商品取引業、投資助言・代理業、投資運用業

インバウンド事業拡大のための資金調達の実施

インバウンド事業の拡大を目指すに当たり、第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行で資金調達を実施

発行価額の総額	10億円
発行価格	100円につき100円
利率	0.0%
発行決議日	2014年8月15日
払込完了日	2014年9月1日
償還期限	2019年8月30日
転換価額	645円
潜在株式数	1,550,387株 (希薄化率 8.96%)
割当先	ウィズ・アジア・エボリューション・ファンド投資事業有限責任組合
資金使途	・事業展開を加速させるための協業先の発掘および資本参加を含む提携・M&A 約5億85百万円 ・ソフトウェアコンテンツの充実(英語・アジア各国言語への翻訳等) 約2億円 ・ワンストップ・ゲートウェイ ¹ 構築のためのシステム開発費 約2億円

1. 2015年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要
2. 2015年3月期 通期 業績の見通し
3. 参考資料

2015年3月期 通期 業績予想の修正

業績予想の修正を10月30日発表。売上高は、上期の売上減少の影響を鑑み、厳しい状況になるものと判断。各段階利益は期首予想とほぼ同程度にとどまる見込み

(百万円)

	2015年3月期通期予想 (5月15日 期首発表)	2015年3月期通期予想 (10月30日発表)	増減額	増減率
売上高	14,330	13,950	△380	△2.7%
営業利益 (売上高比、以下同)	130 0.9%	160 1.1%	30	23.1%
経常利益	160 1.1%	200 1.4%	40	25.0%
当期純利益	190 1.3%	200 1.4%	10	5.3%

2015年3月期 通期 業績の見通し

下期は多額の販管費が発生する予定で、前期比減益の見通し

(百万円)

	2014年3月期通期実績	2015年3月期通期予想	増減額	増減率
売上高	13,870	13,950	79	0.6%
営業利益 (売上高比、以下同)	659 4.8%	160 1.1%	△499	△75.7%
経常利益	699 5.0%	200 1.4%	△499	△71.4%
当期純利益	433 3.1%	200 1.4%	△233	△53.9%
1株当たり当期純利益(円)	26.07	12.03	△14.04	△53.9%
設備投資額合計	414	739	324	78.4%
有形固定資産	55	89	33	60.1%
無形固定資産	358	650	291	81.2%
償却費合計	1,277	1,255	△22	△1.7%
有形固定資産	211	205	△6	△3.1%
無形固定資産	1,065	1,050	△15	△1.4%
研究開発費	149	136	△13	△9.0%

2015年3月期 通期 分類別売上高の見通し

市販出版物は、地図商品の売上下落を雑誌・ガイドブックで補う見込み。
インバウンド事業は戦略策定中の状況で、売上は現状未反映

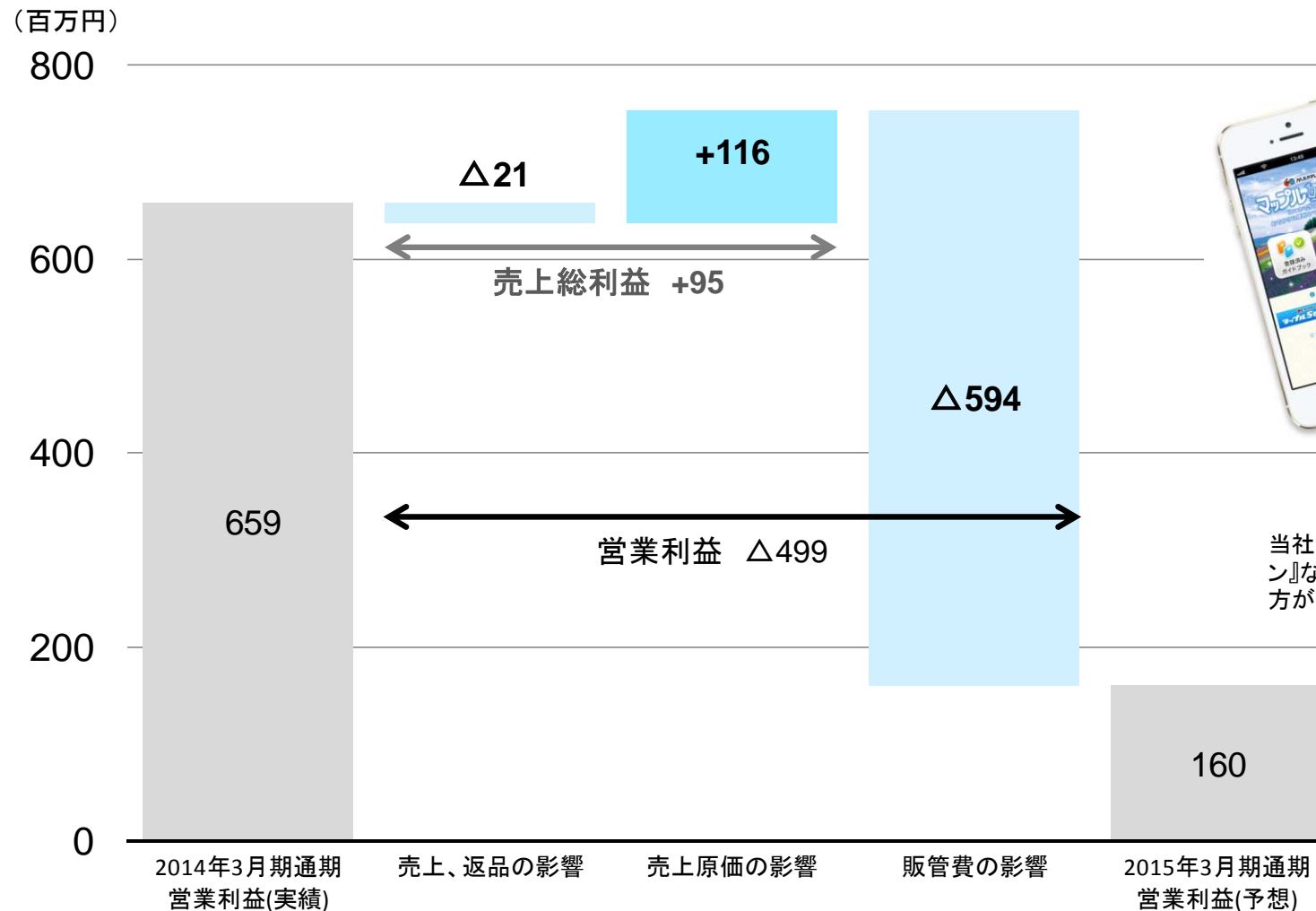
(百万円)

	2014年3月期通期		2015年3月期通期		増減額	増減率
	実績	構成比	予想	構成比		
電子売上	4,924	35.5%	4,925	35.3%	0	0.0%
手数料収入	33	0.3%	38	0.3%	4	11.9%
市販出版物合計	7,363	53.1%	7,363	52.8%	0	0.0%
地図	3,165	22.8%	2,820	20.2%	△345	△10.9%
雑誌	3,045	22.0%	3,220	23.1%	174	5.7%
ガイドブック	1,121	8.1%	1,300	9.3%	178	15.9%
実用書	29	0.2%	23	0.2%	△6	△22.7%
特別注文品	795	5.7%	843	6.0%	47	5.9%
広告収入	753	5.4%	781	5.6%	27	3.7%
合計	13,870	100.0%	13,950	100.0%	79	0.6%

2015年3月期 通期 営業利益増減分析(前年比)

販管費は『マップルリンク』や各種プロモーション関連で大幅に増加する予定
 営業利益は前年同期比 $\Delta 499$ 百万円の見通し

改善要因
 減益要因



『マップルリンク』

当社発行の『まっぷるマガジン』などをご購入いただいた方が利用できる無料アプリ

1. 2015年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要
2. 2015年3月期 通期 業績の見通し
3. 参考資料

当社グループ概要

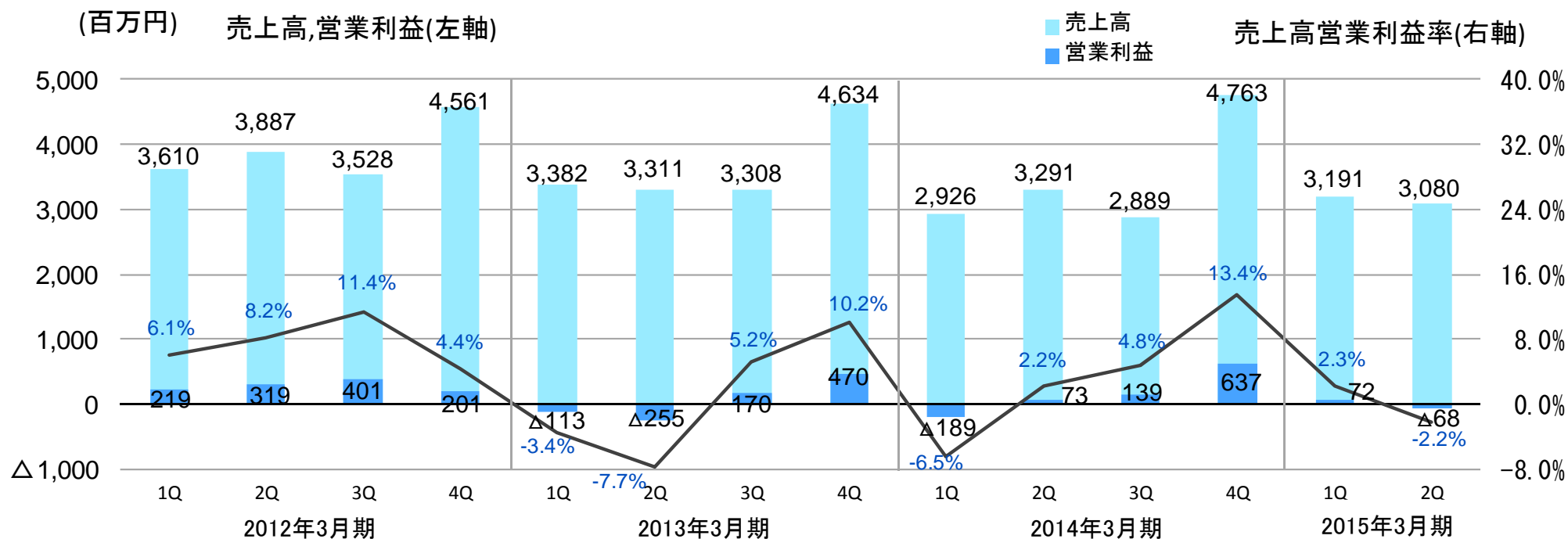
当社グループは当社、連結子会社3社および持分法非適用関連会社1社の計5社で構成
(2014年9月30日現在)

当社	社名	株式会社昭文社		
	創業	1960年5月		
	設立	1964年6月		
	社員数	375人(2014年3月31日現在)		
	上場市場	東京証券取引所 市場第一部		
	本社所在地	東京都千代田区麴町三丁目1番地		
	事業内容	当社グループは、独自開発による地図データ・ガイドデータを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売や、デジタルデータベースの企画・制作・販売及びそれらを活用したサービスの提供等「地図・旅行情報提供事業」を展開しております。		
連結子会社	社名	キャンバスマップル株式会社	株式会社マップル・オン	株式会社昭文社デジタルソリューション
	出資比率	100%	100%	100%
	事業内容	カーナビゲーション用 地図ソフトウェアの 開発・企画制作・販売	モバイル(携帯・スマートフォン)向け アプリケーションソフトの 企画開発・販売及びWeb広告事業	マッピング事業及び システムソリューション事業

四半期別売上高、営業利益(率)の推移

売上高のおよそ3割は第4四半期に集中する傾向

【四半期別売上高、営業利益(率)の推移】



2015年3月期 上期 グループ主要トピックス

発表日	トピックス
4月21日	阪神タイガースを応援するための観戦ガイドブック『まっふるマガジン 阪神タイガース』発売
4月23日	『セブン旅マップPowered by MAPPLE』セブン-イレブン設置のマルチコピー機から観光マップを出力できるサービス提供開始
5月12日	日々の暮らしと旅をつないでライフスタイルを新提案する季刊誌『ことりっふマガジン』創刊
5月13日	【連結子会社 キャンバスマップ株式会社】 2014年春最新版『マップルナビ4』搭載カーナビがクラリオン社から発売
6月20日	クルマなしでニッポンを旅する人のガイドブック『tabitte(タビッテ)』シリーズ創刊 全国20エリア一斉発売
7月14日	全国1030駅の道の駅を完全収録した『全国 道の駅マップ』新発売
8月20日	【連結子会社 株式会社マップル・オン】 Android向けアプリ『ゴルフな日 GPSゴルフナビ』を「auスマートパス」で提供開始
9月17日	女性向けガイドブック『ことりっふ』シリーズ、累計発行部数1000万部突破



『セブン旅マップ Powered by MAPPLE』



『ことりっふマガジン』
(表紙写真は8月発売の第二弾)



『tabitte(タビッテ)』



『ゴルフな日 GPSゴルフナビ』

注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられますようお願いいたします。